

ベトナム現地教育機関とのネットワーク作りのチャンスです！

# 産学連携交流会 (オープンラボ)

## 参加企業募集！ in ラックホン大学

「チャイナ+1」の有力候補として数多くの日系企業や外資系企業がベトナムに進出し、産業集積が進む中、現地での企業間競争が激しくなっており、現地の日系製造企業等は、人材育成や生産性向上など様々な課題に直面しています。

このような状況を背景に、多くの日本企業が進出するベトナム南部・ドンナイ省にあるラックホン大学(裏面参照)において、**将来的な人材交流や産学連携による生産改善等を行うためのネットワーキングの場**として、産学連携交流会(オープンラボ)を開催いたします。ベトナムに進出している、あるいは進出を検討中の日系企業の皆様のご参加をお待ちしています！

**参加無料！**

日時

2019年1月14日(月)  
13:30~16:30 (受付13:00~)

場所

ラックホン大学 第6キャンパス

住所：Campus 6, Huynh Van Nghe Street,  
Quarter 3, Buu Long Ward,  
Bien Hoa City, Dong Nai Province

TEL: +84.251.952.945

URL: <https://en.lhu.edu.vn/>

対象

ベトナムへ進出しているまたは進出を検討  
されている日系企業：10社程度

主催

ラックホン大学、ドンナイ省工業団地管理局、  
近畿経済産業局、(一財)海外産業人材育成協会

協力

関西ベトナム経済交流会議



**申込締切：12/25(火)**

【お申し込みとお問い合わせ】

以下HPよりお申し込み下さい。

URL: [http://www.kansai.meti.go.jp/2kokuji/glocal\\_PT/vietnam/190114.html](http://www.kansai.meti.go.jp/2kokuji/glocal_PT/vietnam/190114.html)

担当：近畿経済産業局 通商部 国際事業課 砂川(すながわ)、薄木(すすき)

TEL: 06-6966-6032

Email: [kin-kjn2@meti.go.jp](mailto:kin-kjn2@meti.go.jp)

申込みフォームはこちらから→



# ●プログラム●

【日-越 逐次通訳】

13:30-13:35 主催者挨拶

13:35-14:15

## 講演「海外で産学連携（人材教育・生産改善・共同研究）を どのように行うか？ ～成功の鍵～」

近畿大学 理工学部 機械工学科 教授 西藪和明氏

### <講師紹介>

航空機や自動車などの製品に用いられている部品を、高性能・高機能・環境適合化しようとするとき、先進的な材料をいかに有効に利用するか？「ものづくり」の根幹である加工法について研究。文科省の支援を受け「近大発・金型プロジェクト」を地域の金型関連企業等と連携して実施。その成果として「近大ものづくり工房」を開設し、地域の産業界等との連携・交流を進め、技術開発・技術発展に貢献。また、地域企業と軽量化の切り札として注目される「炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の量産・再利用」の研究開発を実施。さらに、「東大阪モノづくり体験塾」を創設し、地域モノづくり企業と人材育成に取り組むなど、誰よりもモノづくり中小企業の気持ちが分かる研究者を目指す。



14:15-15:45

### ○ラックホン大学による事例発表・実演・キャンパス見学

ラックホン大学から、企業との協業事例を発表いただきます。  
また、同大学では日本政府支援のもと日本型ものづくり(3S・安全)を指導するコースを設けており、実際に学生達が学んでいる環境をご覧いただくため、キャンパスの一部を見学いただきます。



Robot workshop→

### ○ロボコンに関する活動発表(仮)

ABUアジア太平洋ロボコンカップの優勝経験が複数回あり、今年も優勝したチームを抱える同大学のロボットコンテストに関する活動について、ロボコン用ラボに場所を移して発表いただきます。



←中国チームとの決勝戦

2018年ABUアジア太平洋  
ロボコンカップ優勝↓



- ※発表場所については変更の可能性があります。
- ※キャンパス及びロボコン用ラボの見学のため、途中で移動が予定されており、参加人数により2班に分かれる可能性があります。(詳細は参加者に別途連絡予定)

～休憩～

16:00-16:30

### 意見交換会/質疑応答

参加企業、講師、ラックホン大学を交えて、本日のプログラムに関する質疑応答や人材育成や生産改善、技術開発等に関する意見交換等の場を設けます。今後、ラックホン大学等、現地の教育機関との協業・連携のきっかけ作りとなりますため、お気軽にご参加下さい。

※進行の都合により、時間が前後あるいは終了時間を延長する場合があります。

### ※ラックホン大学について※

ベトナム南東部、ホーチミン市から車で約40分程度に位置するドンナイ省にあり、1997年に設立。急速な経済成長に伴い必要とされるものづくり人材を育成するため、多元的な教育プログラムを提供。現在、9学部、20学科、29専攻を設けており、電気、電子、機械、オートメーションの分野には800～900名ほどが在席。JICA事業等により、日本型ものづくりを学ぶコースをカリキュラムに組み込んでおり、卒業後、日系企業に就職する学生も多い。